

泌尿器腫瘍レジメン

当院コード	レジメン名	コメント	催吐性リスク	投与期間	コース期間	薬剤情報 薬品名：数量 投与日
URO02	GEM (GEM/CDDPのday15) 外来07尿路上皮癌	(GEM/CDDP) のday15のみ 7日目休薬完了	軽度催吐性リスク	1	6	ゲムシタピン点滴静注用：1000mg/m ² Day1
URO04	IL-2/105万U (週3回) 外来07腎癌	週3回 (月、水、金) 投与 7日 目休薬完了	最小度催吐性リスク	5	2	イムネース注35万U/B:105万U Day1 Day3 Day5
URO05	3wDTX/PSL外来07前立腺癌	DTX：3週毎 PSL：治療中常時 内服	軽度催吐性リスク	1	20	ドセタキセル点滴静注液:75mg/m ² Day1
URO06	IL-2/105万U (1回分) 外来07腎癌	週3回 (月、水、金) 投与の1回分 1日目休薬完了	最小度催吐性リスク	1	0	イムネース注35万U/B:105万U Day1
URO07	Weeklyトリーセル (毎週) 外来07腎癌	根治切除不能または転移性腎癌 毎週投与	最小度催吐性リスク	1	6	トリーセル点滴静注液:25mg Day1
URO09	BEP (d8,15) 外来07精巣腫瘍	最大4コース 3週毎 day1-5は 別レジメン	最小度催吐性リスク	8	6	ブレオ注射用:30mg Day1 Day8
URO11	MVAC (d15,22) 外来07尿路上皮癌	4週毎 day1-2は別レジメン	最小度催吐性リスク	8	6	エクザール注:3mg/m ² Day1 Day8 メソトレキセート注:30mg/m ² Day1 Day8
URO14	カバジタキセル (3週毎) 外来07去勢抵抗前立腺癌	PSL：治療中常時内服	軽度催吐性リスク	1	20	ジェブタナ点滴静注:25mg/m ² Day1
URO18a	Nivolumab【2週毎】外来07進行性腎細胞癌	P Dまで	最小度催吐性リスク	1	13	オブジーボ点滴静注液:240mg Day1
URO18b	Nivolumab【4週毎】外来07進行性腎細胞癌	P Dまで ver.480mg/4w	最小度催吐性リスク	1	27	オブジーボ点滴静注液:480mg Day1
URO20a	カイトルーダ【200】療法3週毎外来07進行性尿路上皮癌	膀胱癌、腎盂尿路癌 3週毎	最小度催吐性リスク	1	20	カイトルーダ点滴:200mg Day1
URO20b	カイトルーダ【400】療法6週毎外来07進行性尿路上皮癌	膀胱癌、腎盂尿路癌 6週毎	最小度催吐性リスク	1	41	カイトルーダ点滴:400mg Day1
URO21	Nivolumab+Ipilimumab(3週)入外共通07進行性腎細胞癌	4コースまで、終了後は Nivolumab単独療法へ	最小度催吐性リスク	1	20	オブジーボ点滴静注液:240mg Day1 ヤーボイ点滴静注液:1mg/kg Day1
URO22a	Pembro(200)/Axitinib療法3週毎 外来07進行性腎細胞癌	腎細胞癌 カイトルーダ：day1 3 週毎 インライタを併用 (1日2回 初回量5mg/回 増減基準あり)	最小度催吐性リスク	1	20	カイトルーダ点滴:200mg Day1
URO22b	Pembro(400)/Axitinib療法6週毎 外来07進行性腎細胞癌	腎細胞癌 カイトルーダ：day1 6 週毎 インライタを併用 (1日2回 初回量5mg/回 増減基準あり)	最小度催吐性リスク	1	41	カイトルーダ点滴:400mg Day1
URO23	Avelumab/Axitinib療法2週毎 外来07進行性腎細胞癌	腎細胞癌 バベンチオ：day1 2週 毎 インライタを併用 (1日2回 初回量5mg/回 増減基準あり)	最小度催吐性リスク	1	13	バベンチオ点滴静注:10mg/kg Day1
URO25	Avelumab療法2週毎 外来07進行性尿路上皮癌	進行性尿路上皮癌 バベンチオ： day1 2週毎 PDまで	最小度催吐性リスク	1	13	バベンチオ点滴静注:10mg/kg Day1
URO26a	【2週毎】ニボルマブ+カギランチン療法外来 転移性腎細胞癌	カギランチン40mg/日連日内服	最小度催吐性リスク	1	13	オブジーボ点滴静注液:240mg Day1
URO26b	【4週毎】ニボルマブ+カギランチン療法外来転移性腎細胞癌	カギランチン40mg/日連日内服	最小度催吐性リスク	1	27	オブジーボ点滴静注液:480mg Day1
URO27	パドセブ療法 (1回分) 外来 07 進行性尿路上皮癌	3投1休の1回分 (day1、8、15 に投与し、day22は休薬)	軽度催吐性リスク	1	6	パドセブ点滴静注用:1.25mg/kg Day1
URO28a	【3週毎】カイトルーダ+カイトルーダ 200mg外来07腎細胞癌	カイトルーダ20mg/day連日内服、カイトルーダ 200mg/body 3週 毎	最小度催吐性リスク	1	20	カイトルーダ点滴:200mg Day1

URO28b	【6週毎】レパチニブ + ヴェムルシマブ 400mg 外来07 腎細胞癌	レパチニブ 20mg/day 連日内服、 ヴェムルシマブ 400mg/body 6週 毎	最小度催吐性リスク	1	41	キイトルーダ点滴:400mg Day1
URO29a	ニボルマブ療法【2週毎】 外来07尿路上皮癌	尿路上皮癌の術後補助療法 投与 期間は12ヶ月まで	最小度催吐性リスク	1	13	オブジーボ点滴静注液:240mg Day1
URO29b	ニボルマブ療法【4週毎】 外来07尿路上皮癌	尿路上皮癌の術後補助療法 投与 期間は12ヶ月まで	最小度催吐性リスク	1	27	オブジーボ点滴静注液:480mg Day1
URO30a	【3週毎】 ヴェムルシマブ療法 (200mg) 外来07 腎癌術後	腎細胞癌の術後補助療法 3週毎 術後1年間	最小度催吐性リスク	1	20	キイトルーダ点滴:200mg Day1
URO30b	【6週毎】 ヴェムルシマブ療法 (400mg) 外来07 腎癌術後	腎細胞癌の術後補助療法 6週毎 術後1年間投与	最小度催吐性リスク	1	41	キイトルーダ点滴:400mg Day1